

# 平成 25 年度佐々神田保育園事業報告書

## 1 保育所の運営

(1) 定員 80名

(2) 年齢別・月別入所児童数（各初日現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	9	11	13	17	16	17	18	22	23	23	27	28	224
1～2歳児	39	39	39	39	37	38	38	39	39	38	39	39	463
3歳児	8	10	10	10	10	11	11	11	11	11	12	13	128
4歳児以上	30	30	31	31	31	31	31	31	30	28	28	28	360
計	86	90	93	97	94	97	98	103	103	100	106	108	1175

(3) 職員数 平成 25 年度初 22 名 平成 25 年度末 25 名

(4) 職員の異動等

### ①採用

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
H25. 8. 1	常非保育士	████████	50	保育士資格	
H25. 9. 1	常非保育士	████████	49	保育士資格	
H25. 11. 1	常非保育士	████████	52	保育士資格	
H26. 2. 1	常非保育士	████████	34	保育士資格	

### ②異動

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
H25. 4. 1	保育士	████████	24	保育士資格	配置換減→ルンビニ保育園

### ③退職

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
H26. 3. 31	常非保育士	████████	51	保育士資格	一身上の都合により退職

(5) 職員会議の開催状況

- ・職員会議は、月 2 回以上、保育に支障のない範囲で職員が参加。各クラスの様子や保育内容の確認、行事等の打ち合わせを行い、必要に応じて反省会を開き今後の課題を話し合った。会議内容は、今年度は特に「保護者との関係」についてなど一つのテーマに関する課題を決めて職員で意見を出し合ったり、保育士や看護師などの専門性のある職員がそれぞれの立場で意見を出しあった。また保育日誌などの記録をもとに話したりして共通理解し、職員会議録として記し全職員に回覧した。また、マニュアルの読み直しや保育課程の内容検討を行い、保育の充実・保育士の資質の向上に努め子どもが安心して楽しめる環境づくりを目指した。
- ・給食内容検討会（月 1 回以上）を開き、各クラスの嗜好や喫食状況、献立の検討や旬の野菜等について話し合い、乳幼児の健全な発育、発達に必要な栄養を確保するよう努めた。また、各クラスのアレルギー除去食の状況を伝え全職員で確認をする。

## 2 保育の実施状況

### (1) 保育理念「命を大切に」

#### 保育方針

乳幼児に最もふさわしい生活の場を提供し、子供の最善の利益を守り、豊かな心と身体を育む。

#### 保育目標

1. 人として、生かされている身の幸せを喜ぶ。
2. 思いやりのある人間関係の中で、情緒の安定を図る。
3. 自由な環境の中で、自分で考え行動できる意欲を養う。

- (2) 保育時間 午前6時45分～午後8時00分  
(前延長保育時間 午前6時45分～午前7時15分)  
(後延長保育時間 午後6時16分～午後8時00分)

### (3) 保育内容

- ◎新保育所保育指針に基づいた指導計画を立て、子どもの情緒が安定した最もふさわしい生活の場を提供し一人一人が自己を十分発揮して活動できるように促していった。
- ◎年齢に応じた基本的な生活習慣や子ども同士の主体的な遊びの中で集団生活に必要なルール等を保育や遊びを通して身につけさせていった。また、安全で安心な環境を作るよう心がけた。
- ◎日常、薄着の習慣づけを行い、毎朝の体操や体育教室等で体を動かし年齢に応じた心身の発達や体力増進を図った。
- ◎毎日朝からの視診を行い、健康チェックを行うと同時に保護者とのコミュニケーションを計るようにした。
- ◎漢字保育は、名前カード・読みカードを使用しての10分間指導を行った。子どもたちは日々興味を示し少しずつ大きな声を出したり、最後まで座って参加、見る事が出来た。3才児より絵本の指さし、俳句、ことわざを読み、年長児は百人一首にもチャレンジし法人内の姉妹園5ヶ園カルタ大会にも参加する事が出来た。漢字保育を行う事で、本が好きになったり、語彙・内言語を増やし言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養っていった。また、温かく見守り「ほめる」事で満足感を味わい、人前で発表する等自信へとつなげていった。
- ◎佐々町農業体験施設に行き、芋さし・芋ほり・大根の種まきから収穫を体験する事が出来た。
- ◎地域活動としてコンサート・夏祭りを開催し、子どもたちに生の感動をあたえることができた。
- ◎佐々川の麓を菜の花を見たり、おだやかな川の流れを見ながら散歩をして自然にふれた。また年度末には日ごろ散歩している農道を使ってマラソン大会を行い、保護者の応援をうけ、寒さにも負けず最後まで頑張っている子どもの姿が見られた。
- ◎地域の行事の一つおくんちを見に行き、昔から続く地域の伝統文化にふれさせた。
- ◎園外散歩や交通安全協会指導員による交通安全教室(年8回)などを通して、正しい交通ルールを知らせていった。日々の園外散歩では横断旗をもち、車が来たら止まる、道路は走らない、横断する時は必ず右・左・右と確認をして渡るように指導を行った。
- ◎乳幼児突然死症候群の予防として乳児の午睡中の10分タイマーから11月より5分間隔でタイマーをセットし呼吸を確認記録をチェックするとともに活動中でもその都度様子を観察しうつぶせ寝はやめさせ、布団は必ずかためのもを使用するようにした。SIDSは保護者の喫煙等でも影響がある旨を伝え協力していただいた。3才以上の園児も午睡中10分間隔でタイマーをセットして呼吸を確認記録。
- ◎七夕会・運動会・もちつき大会等地域の老人の方々との交流を通して、いたわり、親切・感謝などの気持ちを持たせるようにした。
- ◎卒園までに地域の小学校と連絡会を持ち、情報を交換したり、保育所児童要録を提出することでスムーズ

な進学に向けての努力をした。また、小学校の園庭での活動、校内見学、来年度一年生になる子どもたちが集まり小学校一日体験、交流会に参加した。

◎行事バスを利用し園外保育へ出かけ季節の風物詩や自然に触れることにより豊かな心をより深く育てるようにした。また、姉妹園と交流をすることで同年齢との友達の輪を広げることができ一緒に活動することで社会性を身につけていった

#### ◎PDCA 会議（週 1 回）

日々の保育の確認や問題点等をクラス別に話し合い翌週のねらいを立てた。そのことにより共通意識が高まり保育者の質の向上につなげる事が出来た。

#### (4) 外部講師

指導内容	講師名	指導回数（月・週指導回数）
・幼児体育教室指導	■	年間 28 回
・漢字保育指導	■	年 8 回

#### (5) 実施した特別保育事業名

◎延長保育推進事業

◎延長保育促進事業

#### (6) 実施した主な行事 別紙 1

### 3 職務分担表 別紙 2

### 4 食育の実施状況

◎子どもたちと春は、ピーマン・ナス・オクラ・ミニトマト、秋はスナックエンドウ・ブロッコリー等を苗から育て、土づくりや水やり、成長の様子を観察、収穫し、また芋さし、芋掘り、大根の種まき・大根の収穫、餅つきを通して自然の恵みと食への関心を高め食することの大切さや感謝の気持ちを養った。

### 5 給食の実施状況

◎アレルギー体質の子どもには、家庭よりアレルギー除去食依頼書およびアレルギー検索チャートを提出していただいた。アレルギーがある園児は家庭での様子もこまかく聞き、給食担当職員、クラスの保育士と話し合いながら除去食で対応した。（5才児 1 名・4才児 1 名・3才児 1 名・1才児 2 名・0才児 1 名）

◎手作りおやつは甘味料を控え、なるべく自然の甘味で仕上げた。

◎噛む力を育てる為噛みごたえのある食材を使用したり食材の切り方に工夫した。

◎食前食後の挨拶を感謝していただくという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや行儀面の意識を高めることができた。

◎毎日の給食の献立を展示し、お迎えの保護者の方々に見ていただき親子の楽しい話題となった。

◎毎月 1 回の給食内容検討会では、現場の保育士が子どもたちの喫食状況等を給食担当に知らせるとともに旬の食材についても話し合いをして翌月の献立に反映した。

◎野菜本来の味をいかすため皮まで調理できるものはすべて調理し、本来の野菜の味をいかして提供した。

◎手づくりおやつは、小魚・海藻・ゴマ・きなこ・豆乳等をつかった新しいおやつのメニューも多くとり入れていった。

#### (1) 乳児

家庭での離乳食の進行状況に合わせて進めていった。食材はまず家庭で口にしたものを取り入れることを心がけ連絡を密に取り合った。その後、徐々に保育所で使用した食材等を家庭で摂取していただくようお願いし使用食材の幅を広げることが出来た。又、個々の状態に応じてペースト状の水分量や刻み方を微妙に変える事に

よって無理なく進行できるようにした。

アレルギー体質の子どもには、その子どもに合った食材、ミルクの使用を行った。

(2) 1～2歳児

完全給食に加え、10時と15時のおやつを提供した。

(3) 3歳児以上

副食給食と15時のおやつを提供。主食は各自自宅より持参していただいた。

(4) 15時のおやつ

週3～4回、手作りおやつを提供した。

(5) 延長保育児を対象に19時10分以降におやつを提供した。(無料)

6 健康管理の実施状況

(1) 児童

①小児科

年2回(5月27日、11月18日)園嘱託医・[REDACTED]医師による健康診断を実施。健診当日、欠席の児童は後日受診し、全園児の健康管理に努め、個別の内容は保護者に伝えた。

②歯科

年1回(5月16日)園嘱託歯科医・[REDACTED]医師による歯科健診を実施。健診当日、欠席の児童は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

③年2回(5月、10月)ぎょう虫検査(全児童)と尿検査(3歳児以上対象)を実施。ぎょう虫と尿検査の結果は伝えた。

④毎月、身体測定を行ない、計測値は身長体重測定表に記入。

⑤毎月、保健衛生だよりを発刊。

健康管理や感染症などの注意を促した。

⑥感染症流行の兆しがある場合等は臨時号を発刊し、保護者に周知した。

(2) 職員

①定期健康診断

西九州健康診断本部診療所より、全職員(臨時職員を含む)に健康診断を7月に実施。

検査実施日現在35歳・40歳以上(10名)の職員に血液検査を実施。診断の結果全員就業可の診断であった。

②検便

月1回、専門業者に依頼し、『赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌(O-157)』の検査を全職員(臨時職員を含む)に実施。(臨時職員を含む)毎回、異常なかった。

7 非常災害危険防止等防災訓練の実施状況

(1) 総合防災訓練(避難・消火・通報訓練等)

月1回、避難・消火・通報訓練を必ず実施し、又地震等のいろいろな災害を想定しその状況に応じた誘導や騒がず避難することの重要性などを指導、職員間の連携もできた。

12月6日には佐世保市消防署佐々出張所立ち会いのもと、総合防災訓練(通報・消火・避難訓練)を実施。職員が実際に消火器(訓練用水消火器)を使つての消火訓練も実施した。

避難時や誘導時、または消火の際の留意点を再確認することが出来た。

(2) 防犯訓練

日々の防犯については全日警(株)に委託。職員会議で防犯訓練について話し合い、模擬避難訓練・誘導訓練(年6回)を行い不審者対策に努めた。

### (3) 交通安全

江迎地区交通安全協会より、年 8 回、交通安全指導員の派遣を依頼し、横断歩道の渡り方など交通ルールを紙芝居・人形劇・パネル等を使って楽しく学んだ。園外散歩時には、保育士が交通安全指導で学んだ交通ルールを活用し、実施指導が出来た。

### 8 地域団体・施設・住民と実施した交流事業

年月日	交流団体・施設名	内容
H25. 6. 13	保護者及び地域一般	育児講座 [REDACTED]
7. 5	地域一般老人及び園関係の老人	七夕会交流
9. 21	地域一般老人及び園関係の老人	運動会招待・交流
12. 14	地域一般老人及び園関係の老人	もちつき会

### 9 研修

年月日	研修会名	参加者名
H25. 4. 25	長崎県保育協会 食育研修会	[REDACTED]
5. 18	日本幼年教育研究会 運動会実技研修会	[REDACTED]
5. 24	北松保育会 調理員研修会	[REDACTED]
6. 11	長崎県保育協会 保育士研修会 I	[REDACTED]
6. 17～6. 18	長崎県保育協会 保育所長研修会	[REDACTED]
6. 28	長崎県北保健所 感染症研修会	[REDACTED]
7. 2	長崎県保育協会 保育士研修会 II	[REDACTED]
7. 9	長崎県北保健所 母子保健福祉研修会	[REDACTED]
7. 11～3. 7	北松保育会 ティチャートレーニング	[REDACTED]
7. 29	長崎県保育協会 保育士部会研修会	[REDACTED]
8. 5～8. 6	(株)登龍館 石井式夏期指導者研修会	[REDACTED]
8. 6	長崎県保育協会 主任保育士研修会	[REDACTED]
9. 3	長崎県保育協会 保育研修会 III	[REDACTED]
9. 6～2. 28	北松保育会 ティチャートレーニング	[REDACTED]
10. 18	北松保育会 根.野菜をおいしく食べよう	[REDACTED]
10. 29	長崎県保育協会 遊具の安全に関する講習会	[REDACTED]
10. 30	長崎県保育協会 看護師研修会	[REDACTED]
10. 30	北松保育協会 調理員研修会	[REDACTED]
H26. 1. 27	長崎県北保健所 調理員研修会	[REDACTED]
3. 25	幼年国語教育会 春の指導者研修会	[REDACTED]

#### 園内研修の実施状況

- ◎職員会議内で研修に参加した各職員の研修報告をもとに疑問点・質問を話し合い、内容を深めるとともに保育に関する情報などを取り入れた。
- ◎法人の園長・5園の主任会を開き、各園の様子・保育内容・保護者への対応・衛生面などについて話し、問題点などはアドバイスを受けるなど創意工夫して進めた。
- ◎漢字保育は、講師松山先生の指導を受け、法人内の姉妹園の様子を見に行き職員で話し合いを行い日々の漢

字保育の参考にした。また、クラス別に集まり絵本の読み方、カードの使い方を研究し保育士間の共通理解に努めた。

## 1 0 保育研修生・中学生職場体験の受入状況

### (1) 保育研修生・ボランティア生

期間	学校名・学年・氏名	備考
H25. 9. 12～9. 14	大原保育医療福祉専門学校 [REDACTED]	1名

### (2) 職場体験学習

期間	学校名・学年・氏名	備考
H25. 7. 31～8. 2	佐々中学校 2年生	7名

## 1 1 実施した施設設備

### (1) 施設の改築・修繕（100万以上）

年月	工事名	金額
	なし	

### (2) 固定資産物品（10万以上）の購入

年月	物品名	金額
H25. 8. 2	火災通報装置	183,750

## 1 2 意見・要望・苦情・不満処理受付状況

意見・要望・苦情・不満受付件数 1件

### 1. 4歳児 女児 母親より

保育中、他児が漏らしたおしっこを踏んで靴下、足が濡れたのに靴下のみ洗い足を洗わずに母親に渡してしまった。靴下は洗ってもらったが、足もきちんと洗って帰してほしいと苦情。

今後、このような事がないように十分気をつけますと不手際をお詫びし、全職員に衛生面の確認を十分行うように周知した。

## 別紙 1

## 平成 25 年度 佐々神田保育園行事

実施年月日	行 事	実施年月日	行 事
H25. 4. 15	交通安全教室	10. 22	防災訓練
4. 23	4 月誕生会	10. 24	保育参観 (3 才児)
4. 24	防災訓練	11. 5	鍛練遠足、芋掘り
5. 11	親子遠足	11. 8	バスハイク (3 才児)
5. 13	防犯訓練	11. 12	バスハイク (5 才児)
5. 15	バスハイク (3 才児)	11. 18	防犯訓練
5. 16	ぎょう虫・尿検査	11. 18	内科検診
5. 16	歯科検診	11. 19	1 1 月誕生会
5. 21	交通安全教室	11. 28	防災訓練
5. 22	バスハイク (4 才児)	11. 30	お遊戯会
5. 23	5 月誕生会	12. 6	総合防災訓練
5. 24	防災訓練	12. 14	もちつき
5. 27	内科検診	12. 19	1 2 月誕生会、クリスマス
5. 31	バスハイク (5 歳児)	12. 26	交通安全教室
6. 5	芋さし (3. 4. 5 才児)	H26. 1. 10	5 ヶ園カルタ大会
6. 11	防災訓練 (水害)	1. 15	防犯訓練
6. 13	育児講座 福尾野歩氏	1. 21	1 月誕生会
6. 18	バスハイク (5 才児)	1. 22	保育参観 (1 才児)
6. 19	6 月誕生会	1. 28	交通安全教室
6. 25	バスハイク (3 才児)	1. 29	バスハイク (5 才児)
6. 26	防災訓練	1. 31	防災訓練
6. 28	保育参観 (5 才児)	2. 3	節分
7. 5	七夕交流会	2. 8	保育参観 (0 才児)
7. 10	保育参観 (4 才児)	2. 13	交通安全教室
7. 16	防犯訓練	2. 14	2 月誕生会
7. 19	7 月誕生会	2. 20	マラソン大会
7. 25	防災訓練	2. 27	防災訓練
8. 20	8 月誕生会	2. 28	5 ヶ園サッカー大会
8. 24	夏祭り	3. 3	3 月誕生会・ひなまつり
8. 26	交通安全教室	3. 4	交通安全教室
8. 27	防災訓練	3. 7	お別れ遠足
9. 9	大根の種まき	3. 11	防災訓練
9. 13	9 月誕生会	3. 12	なわとび大会
9. 19	防犯訓練	3. 18	バスハイク (5 才児)
9. 21	運動会	3. 22	卒園式
9. 25	防災訓練	3. 26	バスハイク (3. 4 才児)
10. 1	交通安全教室		
10. 10	ぎょう虫・尿検査		
10. 18	1 0 月誕生会		

## 平成25年度職務分担表

佐々神田保育園 H26. 3. 1

職名及び氏名	職務内容
園長 中里 富子	1 理事会の決定事項の執行 4 財務管理 5 職員の資質向上(研修) 2 運営管理(人事、労務、施設、防火) 6 関係機関、保護者会等との連携、及び地域活動 3 保育業務の管理 7 苦情解決責任者
主任 保育士	1 所長の補佐 5 保育所行事に関する計画及び指導 2 職員相互の連携 6 保健衛生に関する計画及び指導 3 保育計画の作成及び保育内容の指導助言 7 給食に関する指導助言 4 保育所内研修の企画及び指導 8 職員会議の計画と実施 9 苦情受付
保育士 共通事項	1 指導計画の作成 5 調理員との連携 2 保育実務 6 保護者との連絡及び指導 3 保育に関する記録 7 保育所だよりの作成 4 在所児の健康と安全管理
保育士	* 藤組の担任
保育士	* 梅組の担任
保育士	* 桜組の担任
保育士	* 桃組の担任
保育士 橋	* 菫組の担任
保育士	* 蒲公英組の担任
看護師	
保育士	1 共同遊具の整理、整頓、点検 2 保育所内外の掃除の点検
保育士	1 保育材料に関すること 2 図書管理 3 備付物品に関すること
保育士	1 交通安全及び避難訓練に関すること
保育士	1 衛生推進に関すること
看護師	1 保健衛生に関すること 2 医薬品の整備、保管 3 検便に関すること 4 健康診断及び歯科検診、ぎょう虫、尿検査に関すること
保育士	1 延長保育促進事業に関すること
保育士	1 保育所地域活動事業に関すること
保育士	1 食育に関すること
調理員	1 献立の作成、及び給食材料の発注、検収 4 炊具、食器の保管 2 給食人員の把握 5 給食事務 3 調理、配膳 6 園舎内外の清掃、整頓に関すること
嘱託医	1 在所児の健康診断 2 在所児の健康に関する指導
嘱託 歯科医	1 在所児の歯の検診 2 在所児の歯の健康に関する指導